



ハンガリー(語)を知る



✦ パスファインダーとは？

Pathfinder (パスファインダー) とは、探検者／草分け／開拓者の意。レポート作成や論文作成で、何をすればいいのか、どこへ行けばいいのかわからない！そんな人のための助けになるように作成した、学問の「道しるべ」です。

I. イントロダクション

＜ ハンガリー(語)を知る とは？

おそらくあまり知られていないであろうハンガリー(語)。そんなことば・国について勉強する方、関心を持たれている方のために、学習や情報収集に役立つツール(参考書・辞書・WEBサイトなど)をまとめました。前半はハンガリー語学習、後半はハンガリーについて情報を得るにはどのような方法があるのか紹介しています。ぜひ肩の力を抜いて、目を通してみてください！

※以下、紹介するサイトのURLは全て2022年1月11日にアクセスを確認しています。

関係分野：ハンガリー学、マスメディア

II. ハンガリー語学習 どのような教材があるの？ ～書籍～

ハンガリー語を学ぶにあたってのおすすめ教材を紹介していきます。ここでは日本語あるいはハンガリー語で書かれた書籍を紹介します。

【日本語】

《初級者》

ハンガリー語ってどんなことば？と興味を持った方は、まず以下の本に目を通してみると良いでしょう。

＜ 早稲田みか, バルタ・ラースロー (2021) 『ニューエクスプレスプラス ハンガリー語』 白水社
図書館にあるのは2011年版『ニューエクスプレス ハンガリー語』です。【外国図-4階開架 893.7||232】

＜ 大島一 (2017) 『ハンガリー語のしくみ《新版》』 白水社

文法を学ぶというよりは、読み物としてハンガリー語を知ることができる一冊です。図書館には2009年版があり、新版は電子ブックで読むことができます。【外国図-4階開架 893.7||228】、【電】

《初級～中級者》

ハンガリー語を文法から本格的に学んでいく方は以下の本を使うと良いでしょう。ハンガリー語専攻の教科書・参考書に指定されています。

＜ 早稲田みか, コヴァーチ・レナータ (2019) 『ハンガリー語の入門 [改訂版]』 白水社

文法・語彙・作文・リスニングが一冊で学べます。読解・リスニングに使える読み物が豊富です。【外国図-4階開架 893.7||302】

＜ 岡本真理 (2013) 『ハンガリー語』 大阪大学出版会

文法・語彙・作文・リスニングが一冊で学べます。練習問題が豊富でハンガリーに携わる方々が書いたコラムが楽しいです。【外国図-4階開架 893.7||261】

◀ 早稲田みか, 岡本真理, バルタ・ラースロー (2012) 『ハンガリー語単語集』 白水社

上記の教科書と同時に入手する単語集。ある程度ハンガリー語を学習した人ならこの単語集に載っている単語はほぼ頭に入っているらしいです。【総合図-A 棟 4階 学習用図書 893.7|WAS】

◀ 早稲田みか (1995) 『ハンガリー語の文法』 大学書林

文法書。教科書では割愛されていた文法事項もここで確認できます。【外国図-4階開架 893.7|105】

[ハンガリー語]

日本語の教材だけだとなんだか物足りないな～、ハンガリー語でこの文法はどう説明されているのだろう？などと考える方もいらっしゃることでしょう。そんな方におすすめのハンガリー語教材がこちらです。

《初級～中級者》

◀ Szita Szilvia, Pelcz Katalin (2013) *MagyarOK A1+*. Pécs: PÉCSI TUDOMÁNYEGYETEM

◀ Szita Szilvia, Pelcz Katalin (2015) *MagyarOK A2+*. Pécs: PÉCSI TUDOMÁNYEGYETEM

◀ Szita Szilvia, Pelcz Katalin (2016) *MagyarOK B1+*. Pécs: PÉCSI TUDOMÁNYEGYETEM

◀ Szita Szilvia, Pelcz Katalin (2019) *MagyarOK B2+*. Pécs: PÉCSI TUDOMÁNYEGYETEM

すべてハンガリー語で書かれていますが、問題指示などの部分が英語など多言語に訳されたサポート教材があるので、他の言語ができる、ある程度ハンガリー語に慣れてきたという方にはとてもおすすめです！A1～B2はレベルを意味しています。教科書と問題集がセットになっています。問題形式は「コミュニケーション」を重視しており、リスニング・ライティング、ペアでのスピーキング練習を通して自然なハンガリー語を学習できます。オンラインの学習教材と合わせての学習をおすすめします（後述）。

III. ハンガリー語学習 オンラインでも学習できる？

ハンガリー語はマイナーな言語であるため、学習を深めたい場合はオンラインを活用すると効率的です。

◀ magyarOK (<http://magyar-ok.hu/hu/home.html?ver=2.8>)

上記の書籍教材と関連した、ハンガリー語学習に役立つ Web サイトです。ネイティブ教員もおすすめしています。サイトは英語表記にできます。

Audió 音声：書籍のリスニング問題の音源を聞くことができます。

Videó ビデオ：発話している人を映したビデオを見ることができます。

Kiegészítő anyagok 資料：英語やそのほかの言語によって文法の要点・解説がまとめられたもの、練習サイト（文法）へのリンク集などが提示されています。

◀ MEMRiSE (<https://www.memrise.com/ja/>)

単語をゲーム感覚で覚えるならコレ。上記『ハンガリー語』『ハンガリー語の入門』の教科書に沿った日本語のコース、*magyarOK*に沿った英語のコースもあります。お好みのコースを探してみてください。

◀ Helyesírás tanácsadó portal (<https://helyesiras.mta.hu/helyesiras/default/index/>)

教材ではありませんが、便利ツールとして。正しい綴り・書き方を調べることができます。

IV.ハンガリー語学習 辞書はどうする？

辞書はいろいろありますので（日本語のものは残念ながら少ないです）、慣れてきたら自分好みの辞書を探してみるのも楽しいかもしれません。ここでは代表的なものやオンラインで使えるものを挙げます。

《ハンガリー語⇔日本語》

◀ AdysSzotar (<https://adys.org/>)

日本語を話すハンガリー語学習者必携と言えます。スマートフォンアプリも便利です。

《ハンガリー語⇔英語》

主に AdysSzotar に載っていない単語を調べる際に使用します。

◀ Ország László, Futász Dezső, Kövecses Zoltán (2002) *Magyar angol nagyszótár*. Budapest: Akadémiai Kiadó.

ハンガリー語→英語辞典。外国学図書館にあるのは1998年版です。【外国図-3階参考図書 893.7||150】※禁帯出、【総合図-A棟2階 参考図書 R893.7||ORS】※禁帯出

◀ Ország László, Futász Dezső, Kövecses Zoltán (2003) *Angol magyar nagyszótár*. Budapest: Akadémiai Kiadó.

英語→ハンガリー語辞典。外国学図書館にあるのは1998年版です。【外国図-3階参考図書 893.7||151】※禁帯出、【総合図-A棟2階 参考図書 R893.7||ORS】※禁帯出

最新版はサブスクリプションで使用できます。Angol szótársomag online előfizetés 1 év（英語辞書パック オンライン1年定期購読）：https://akademai.hu/1550/szotar_net/angol/angol_szotarcsomag_online_elofizetes_1_ev

《ハンガリー語国語辞典》

上記のどの辞書にも載っていない、ハンガリー語でどう説明されているのか知りたい。そんな時に使います。

◀ Eőry Vilma (2010) *Magyar értelmező szótár diákoknak*. Budapest: Tinta Könyvkiadó.

留学中に語学学校の先生におすすめされた学習者向けの辞書です。【外国図1階書庫一般 893.7||237】

◀ Eőry Vilma (2007) *Értelmező szótár+*. Budapest: Tinta Könyvkiadó.

比較的平易な表現で説明されています。例文・類義語・対義語・成句なども豊富です。研究室所蔵ですので、詳細については外国学図書館にお問い合わせください。

◀ A Magyar Tudományos Akadémia Nyelvtudományi Intézete (2016) *A magyar nyelv értelmező szótára*. I–VII. Kötet. Budapest: Akadémiai Kiadó.

初版は1959-1962年です。オンライン版が2016年になります。説明があまりにも詳しく、読むのに時間を取られるため、中・上級者向けです。

Arcanum 版：<https://www.arcanum.com/hu/online-kiadvanyok/Lexikonok-a-magyar-nyelv-ertelmezo-szotara-1BE8B/>

MEK 版：<https://mek.oszk.hu/adatbazis/magyar-nyelv-ertelmezo-szotara/elolap.php>

《プラスα》

「いろいろな辞書で調べても見つからない！web で見つけた説明はイマイチ！どうしよう！！」そんな時はデータベース内の事典などをあたってみましょう。「データベースって？」という方、詳しくはるくばす『ハンガリー語資料のデータベース（改訂版）』をご覧ください。「外国学図書館 専攻語別・学術情報リンク集 ハンガリー語」(<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/links/>)からもアクセスできます。

◀ Arcanum kézikönyvtár (<https://www.arcanum.com/hu/online-kiadvanyok/>)

様々なハンガリーの辞書や事典（例えば、ハンガリー民俗学事典 Magyar Néprajzi Lexikon）が無料で閲覧できます。すべてハンガリー語なので中・上級者向けですが、より高度な文献を読む際には使うことが出てくるでしょう。サイトは英語表記にできます。

V. ハンガリー語でハンガリーを知る

学習が進んでくると、さらなる練習や腕だめし、そして日常の情報収集としてハンガリー語でメディアを閲覧したくなりませんか？教材ではない生きたハンガリー語を少しでも理解できるようになっている、と気づくことでモチベーションも上がってくるかもしれません！代表的・おすすめのオンラインで閲覧できるものを紹介します。（教員へのアンケートをもとに作成しています。）

《新聞・ニュース》

◀ HVG (<https://hvg.hu/>)

週刊、経済 購読する場合は約 6~700 円/月（広告あり/なしの違い）

◀ Magyar Narancs (<https://magyarnarancs.hu/>)

週刊、政治 購読する場合は約 900 円/月

◀ Telex (<https://telex.hu/>)

オンラインニュースポータル

《多読》

◀ Nők Lapja (<https://www.noklapja.hu/>)

週刊、女性向け雑誌 比較的容易に読める記事が多いです。

◀ WMN (<https://wmn.hu/>)

オンライン情報ポータル、文化 ビデオやポッドキャストが豊富です。

◀ HAMU és GYÉMÁNT (<https://hamuesgyemant.hu/>)

オンライン情報ポータル、文化・食

◀ Szeretlek Magyarország (<https://www.szeretlekmagyarorszag.hu/>)

オンライン情報ポータル、ニュース・文化

《テレビ》

オンラインでも視聴できます。

◀ **ATV** (<http://www.atv.hu/>)

→おすすめ番組：EGYENES BESZÉD

毎回様々なテーマについてゲストと司会者が語り合います。

◀ **Média Klikk** (<https://mediaklikk.hu/>)

国営テレビ局の8チャンネルが視聴できます。(※政治的番組は現政権側の発信ですので視聴を避けるなど注意してください。)

《ラジオ》

オンラインで聴くことができます。アーカイブもあります。

音楽や文学、ニュースなどお目当ての番組を探すもよし、何も考えずその時流れている番組を聴くもよし。視覚情報がないからこそその新たな発見を楽しんでください。

◀ **Klubrádió** (<https://www.klubradio.hu/>)

ニュースや意見を主に発信するラジオ局

◀ **Tilos Rádió** (<https://tilos.hu/shows>)

リスナーとの電話対話、討論が活発なラジオ局

◀ **Média Klikk** (<https://mediaklikk.hu/>)

国営ラジオ局の7チャンネルがまとまっています。(※政治的番組は現政権側ですので注意してください。)

※ご紹介したニュース(番組)関連のサイトは、Média Klikk を除いて、2022年1月11日時点で現政権から距離をとる立場です。政権寄りのメディアが提示しない視点の情報も得られるようにするためです。立場が変わる場合もあり得ますので、利用の際は最新の情報を確認してください。

VI. 日本語でハンガリーを知る

もちろん、サクッと日本語で情報を集めたい！という場合もあるでしょう。ぜひこちらも活用してください。各サイトがまとめているリンク集もとても参考になるので、気になる方はチェックしてみてくださいね。(教員へのアンケートをもとに作成しています。)

◀ **ハンガリー概況 (在ハンガリー日本大使館ホームページ)**

https://www.hu.emb-japan.go.jp/itpr_ja/bilateral_summary_202105.html

(https://www.hu.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

ハンガリーの内政、経済、外交、日本との関係等の概要を在ハンガリー日本大使館がまとめています。日本語で背景知識を頭に入れておくと、新聞を読む、テレビ・ラジオを視聴する際にイメージがしやすくなるかもしれません。

※URLは参考として2021年5月時点の概況(2022年1月11日時点での最新版)のものです。情報は随時更新されますので、閲覧の際は最新のものをご利用ください。

◀ **日本ハンガリー友好協会ホームページおよび公式ブログ**

<http://www.jpnhun.org/>

<https://jpnhun.at.webry.info/>

イベント情報や日本ハンガリー友好に関する近況などを確認できます。

◀ **関西ハンガリー交流協会会員向けメーリングリストのうち、盛田常夫さんのエッセーや報告**

<http://kansai-hungary.org/>

こちらは、会員にならないといけないので参考までに。

◀ **学習コンテンツ：ハンガリー語**

<https://www.lang.osaka-u.ac.jp/cme/plaza/category/contents-lang/hungarian/>

大阪大学マルチリンガル教育センター (<https://www.lang.osaka-u.ac.jp/cme/>) の OU Multilingual Plaza が、独習に役立つウェブサイト、オンライン辞書、主に英語で読める情報サイトをまとめています。本るくぱすと一部重なっていますが、そのコンテンツはそれほど使用頻度が高いと考えてください！

本るくぱすで紹介したもの、それ以外にもたくさんの素材がオンラインや図書館にはあります。勉強・情報収集として使っていただくのはもちろん、趣味を深めたりや自分の世界を広げるなど、ハンガリー(語)をきっかけにみなさんの人生が少し豊かになるとうれしいです。

ここまでお読みいただきありがとうございました。本るくぱすに関する疑問点・不明点・質問、ハンガリー語やその他の学習相談などございましたら、お気軽に LS デスクまでお越しください。

✧ [パスファインダーの凡例]

✧ 図書情報は以下の順に表記しています。(主に論文の参考文献に使われている書式です。)
著者名 (出版年) 『本の名前』 出版社名, 翻訳者名 (あれば)

✧ 説明の最後に、【 】で貸し出し可能な図書館と配架場所、請求記号を記しました。

総合図 → 総合図書館 (豊中キャンパス)

生命図 → 生命科学図書館 (吹田キャンパス)

理工学図 → 理工学図書館 (吹田キャンパス)

人図 → 人間科学研究科図書室 (吹田キャンパス)

外国図 → 外国学図書館 (箕面キャンパス)

外国図-雑誌 → 直近 1~2 年に出版されたものは 3 階雑誌コーナー、バックナンバーは 1 階書庫

電 → 電子ジャーナル、電子ブック

※雑誌、電子ジャーナルは、すべての巻号が利用できるとは限りません。

✧ 検索を容易にするために、ISBN (各図書固有の識別番号) や ISSN (各雑誌固有の識別番号) を記している場合もあります。

✧ 外国学図書館を中心に紹介していますので、記載している場所以外でも貸し出し可能な場合があります。図書館各階にある検索端末で確認するか、カウンター/LS デスクまでお尋ねください。